

なぎなた・^{う さ は ち ま ん ぐ う し ん そ く さ く}宇佐八幡宮神息作

●所在地／稲荷本村 伊豫稲荷神社

●所有者／伊豫稲荷神社

銘	宇佐八幡宮神息作（とあり）
刃長	60.6cm
反り	2.42cm
姿	先の張らない古い時代のなぎなたである
地金	^{いためまさなが} 板目柂流れ ^{じにえ} 地沸厚く ^{はだだ} 肌立ちどころ
刃文	^{すくはちよう} 直刃調 ^{こみだ} 小乱れ ^{こにえで き} 小沸出来深い
中心	長く ^{めくぎあな} 目釘穴 2 個
彫刻	なぎなた樋 ^ひ 区上にて丸止め ^{まちうえ} 樋の上方切先寄りに彫刻あり
時代	鎌倉

社宝として寄進された由来は不明。神息銘については今後の研究にまつが、姿、地金、刃文、^{なかご}中心の時代等は非凡なる名品である。

